

特集

自分らしく、自分の愛し方

「ワンオペ育児が辛い」「すぐにイライラして夫にあたってしまう」

「病院に行くほどではないが、体調がイマイチ」…

そんな困りごとは、あなたの努力だけではどうにもならないことも。

そこで今の自分を受け入れて自分らしくあるために、

私たちが気になっていることや、知ってもらいたいことなどを記事にしました！

ワンオペ育児

ワンオペ育児って？

飲食店などの店舗を一人でまわす「ワンオペレーション」のように、一人で育児を行うことを言います。

どうしてワンオペになるの？

数十年前に比べて女性の社会進出が進みました

、「育児は女性だけの仕事」という考え方をもつ人は男女問わずいます。

そのため「仕事が忙しいんだから」と

父父親が育児に無関心だつたり、「育児は私が頑張らない」と無理をしてしまう母

親が多いことも、ワンオペ育児を生み出す要因といえます。

また、核家族化が進み近隣住民とのつながりが薄い現代では、母親が孤立しがちです。最悪の場合、育児ノイローゼや児童虐待にもつながりかねません。

解消したいけれど、どうすればいいの？

仕事と育児は、どちらも子どもを育てる上で重要なことです。まずは、全てを一人で抱え込まずに、周囲の人にも積極的に頼つてみてはいかがでしょうか。

ショートステイ 私と息子のスケジュール

いつも通りに起床、準備	
9:00	電車で移動 施設到着
10:00	息子 室内でおもちゃ 公園へ散歩
11:00	周辺のカフェで 時間まで仕事 昼食
12:00	昼食
13:00	渋谷へ移動
14:00	自由時間(お昼寝)
15:00	おやつ
16:00	お預かりの 小学生と 遊ぶ
17:00	夕食
18:00	反省会 移動
19:00	お迎え・公園遊び 帰宅
20:00	
21:00	

- 子育てひろば（児童館や森のサロン）などに行き、他のママと交流をもつ
- 地域の育児サークルに参加する
- 役割分担を可視化し、悩みや頼みたいことを夫と話し合う
- 一時保育やショートステイなどの育児支援を利用する… etc

「子どもを預けてしまうなんて可哀想」そんな思い込みのせいで、自分の時間が持てずに悶々と過ごしていませんか？両親が仕事ならば保育園へ、3歳以降なら幼稚園へ預けることは一般的ですが、休日や夜は大概子どもの世話や家事に追われているかもしれません。

親以外の人に子どもを預けることは、最初は抵抗があるかもしれません。

実は、昔は実家や近所付き合いなどで、周囲の人が手助けすることはよくあることでした。親以外の人とつながりをもつことは、子どもにとつてもプラスになることは多いはずです。

また、なにが大変なのか、対応できるキヤバなどは、人それぞれです。

「他のママはもっと頑張っている」「大した悩みではない」と思わず、どんどん周囲を巻き込んでいきましょう！

利用のきっかけ

いつもは延長保育のない、区立保育園の年長クラスに通っています。フリーランスで働いているため、18時

ショートステイを
体験してきました。

お迎えで困ることはありませんでした。
しかし、仕事で必要な勉強会に申し込むも、終了時間が18時。さらに夫は、出張。実家は他県です。無認可保育園の情報は少なく、板橋区認可の一時保育は認可園に通っている場合は利用できず諦めかけしていました。

そんな折に見つけたのが、板橋区「ショートステイ事業」です。施設自体は、板橋区役所から徒歩10分程の住宅街にあるため下見を行いました。予約は1ヶ月前から可能なので、息子に対しても申し込みが出来た時点で「1日だけ特別な保育園に行くよ」と言い聞かせたら、楽しみにしている様子です。



当日の様子

朝は何も変わりませんが、とても楽しみに

していたようで非常にご機嫌でした。到着すると「かあちゃん、バイバイ」と自ら部屋に入り、おもちゃで遊ぶ女の子ともすぐ打ち解けました。

施設長さんのお話では、「どのお子さんも比較的すぐに施設に慣れ、泣いている子どもも30分しないうちに、他のお友達と楽しく遊びはじめる」とのこと。これならば、親も安心して子どもをお願いできます。

実際に私は、勉強会までの時間は仕事を集中。午後の勉強会も予定通り参加でき、多くの学びを得て来ました。保育園での生活には慣れているものの、初めての場所でどうだろう…との不安は正直あ

りました。しかし、朝の様子や施設長さんのお話もあり、子どものことは一旦忘れて仕事と勉強に集中できたのです。

お迎え

20時より少し早い時間に到着。

先生から1日の様子を綴ったお手紙などを受け取りお話を伺い、費用を現金でお支払いして終了です。なのに「まだ遊ぶ帰らない」とゴネ出すのです。

日中みんなで行った公園に真っ暗な中一緒に向かい、ちょっと遊んで帰宅しました。楽しかった反面、気を使っていたのか、電車の中でもぐっすり眠っていました。

以後、息子は「また行きたい」と言い出します。

感想

手洗い場も子どもが使いやすく、安全第一に考えられています。



室内の様子。広い活動室は宿泊も可能。

親が子どものお世話を他者に任せて離れることは、心配事も当然あるでしょう。しかし、実際には、子どもは与えられた環境を存分に楽しんでいます。だからこそ、そのような環境を与えてくださる施設をうまく

活用し、仕事や用事に打ち込み、自分の時間を作つてみてはいかがでしょうか。

お迎えに行つた時の我が子は、普段以上に愛おしく、そして少しだけ成長しているでしょう。

	ファミリー サポート	ショートステイ			一時保育	
運営施設名	板橋区ファミリー・サポート・センター	聖オディリアホーム 乳児院（中野区）	社会福祉法人 松葉の園 (子育て支援サービス)	区立保育園	私立保育園	
問い合わせ先	板橋区子ども家庭支援センター TEL: 03-3579-2656					赤塚保育園 TEL: 03-3930-0128
説明	1一時的な保育 2保育園、幼稚園、小学校、あいきッズ等への送迎 3保育園等の開始時間までの預かり 4保育園等の終了時間後の預かり 5その他、習い事への送迎等 ※援助会員の自宅や利用会員が指定する場所にて預かり	宿泊型： 24時間の預かり 日帰り型： 9時～18時までの間での預かり	宿泊型： 24時間の預かり 日帰り型： 7時～22時までの間で最長10時間の預かり	16時～22時までの預かり ※最長6時間 ※ショートステイと併せての利用可 ※祝日、年末年始を除く 月曜～土曜の9時～17時までの間 ※祝日、年末年始を除く	月曜～土曜の9時～17時までの間 ※祝日、年末年始を除く	陽光保育園 TEL: 03-3956-1068 こじか保育園分園 TEL: 03-5922-5051 太陽の子保育園分園 TEL: 03-3963-6017 前野保育園 TEL: 03-3967-4644
利用年齢	生後43日～12歳未満のお子さん ※小学生6年生の3月31日までの利用可	板橋区内に住所がある生後43日～2歳未満のお子さん ※集団生活が可能なお子さん（疾病等の場合は利用不可）	区内に住所がある2歳～12歳までのお子さん	区内在住の生後6ヶ月～就学前までの健康なお子さん	メリーポビンズ 東武練馬ルーム TEL: 03-3934-3806 グローバルキッズ 上板橋園 TEL: 03-3936-7777	
定員	2名	6名 ※ショートステイ・トワイライトステイ併せて			3名（申込順）	キッズタウン むかいはら保育園 TEL: 03-5917-0752 こぶし保育園 TEL: 03-5916-0431
費用	1時間あたり 平日月～金曜日の9時～17時 800円 ※上記以外の時間と土日祝日 年末年始（12/29～1/3）900円	宿泊型： 1泊24時間 2,500円 日帰り型： 9時間以内1,500円 ※いずれも食事代込み	宿泊型： 1泊24時間 2,500円 日帰り型： 10時間以内1,500円 ※いずれも食事代込み	1回 900円 ※夕食代込み	1時間あたり 600円 ※給食を提供する場合は、別途1食350円かかる。	